

防虫剤・消臭剤に係る排出量

1. 届出外排出量と考えられる排出

防虫剤・消臭剤は主に一般家庭用として用いられており、使用量全量が環境中へ排出されるものと考えられ、届出外排出量となる。家庭用として出荷されたものが一部洗濯業等で使用されている可能性があるものの、家庭用と業務用の使用量の区別が困難であるため、排出量のすべてを「家庭からの排出量」として推計した。

2. 推計を行う対象化学物質

日本繊維製品防虫剤工業会によると、防虫剤・消臭剤の成分として使用されている対象化学物質はジクロロベンゼン(物質番号:181)とナフタレン(物質番号:302)であり、これについて推計を行った。

3. 推計方法

同工業会により把握されている、ジクロロベンゼン及びナフタレンの防虫剤・消臭剤としての全国出荷量等(平成26年度実績:8,840t/年)を用いた。推計にあたっては以下に示すとおり、推計対象年度の全国出荷量は全量使用、排出されると仮定し、世帯数等を用いて全国出荷量を細分化した。

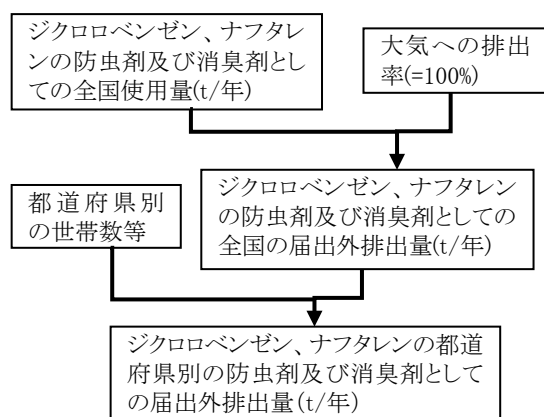


図1 防虫剤・消臭剤に係る排出量の推計フロー

表1 防虫剤・消臭剤に係るジクロロベンゼン等の需要分野別全国出荷量(平成26年度)

需要分野	全国出荷量(t/年)		
	ジクロロベンゼン	ナフタレン	合計
防虫剤	7,905	192	8,097
消臭剤	743		743
合計	8,648	192	8,840

注: 日本繊維製品防虫剤工業会調査等(平成27年12月)

4. 推計結果

防虫剤・消臭剤に係る排出量の推計結果を表2に示す。防虫剤・消臭剤に係る排出量の合計は約8.8千tと推計された。

表2 防虫剤・消臭剤に係る排出量推計結果(平成26年度;全国)

対象化学物質		全国の届出外排出量(kg/年)				
物質番号	物質名	対象業種	非対象業種	家庭	移動体	合計
181	ジクロロベンゼン			8,648,400		8,648,400
302	ナフタレン			192,000		192,000
	合計			8,840,400		8,840,400

注: 平成20年の化管法施行令の改正により対象化学物質に追加された物質を網掛けで示す。